

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場取引所 大

上場会社名 タカセ株式会社

コード番号 9087 URL <http://www.takase.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大宮司 典夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 島津 和人

TEL 03-3571-9497

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,226	△6.9	83	56.2	95	74.0	59	104.1
24年3月期第1四半期	2,390	0.6	53	92.3	54	78.8	29	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 55百万円 (98.6%) 24年3月期第1四半期 28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	5.87	—
24年3月期第1四半期	2.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第1四半期	9,983	6,839	68.5	674.58
24年3月期	9,974	6,890	69.1	679.57

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 6,839百万円 24年3月期 6,890百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	0.00	—	10.50	10.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	10.50	10.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	4,400	△8.6	123	54.0	120	44.9	70	—	6.90
通期	9,000	△8.0	265	△19.9	260	△19.3	150	—	14.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	10,545,133 株	24年3月期	10,545,133 株
25年3月期1Q	405,485 株	24年3月期	405,485 株
25年3月期1Q	10,139,648 株	24年3月期1Q	10,190,067 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 一般概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金の効果等により緩やかな景気回復の兆しが見られたものの、欧州債務問題の再燃、中国経済の減速懸念、円高の長期化のほか、電力供給問題など、依然として、景気の先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループの属する物流業界は、顧客の物流コスト圧縮の要請と業者間の過当競争による料金低下という厳しい環境の中、物流業務にかかる高度な業務品質の維持・向上を迫られております。

こうした状況の中で、当社グループは「グループ経営の強化」を重要課題に掲げ、グループ各社がそれぞれの事業分野や地域において競争力を高め、収益力向上を果たすため、営業力の強化と業務品質の維持・向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの営業収益は、この5月以降、主要顧客2社との取扱業務が終了および一部終了したこともあり、前年同期間と比較して6.9%減の22億26百万円の計上となりました。また、利益面におきましては、前第1四半期連結累計期間では、東日本大震災による復旧費用の発生がありました。当第1四半期連結累計期間では、取扱物量に見合った倉庫保管スペースの効率化や適正な作業人員投入による徹底したコスト管理による作業効率の向上に取り組んだほか、運送事業分野での不採算業務の効率化などのコスト改善を推進したことに加え、経費削減にも努めたことにより、営業利益は前年同期間と比較して56.2%増の83百万円となり、経常利益は前年同期間と比較して74.0%増の95百万円となりました。さらに、四半期純利益は、前年同期間と比較して104.1%増の59百万円となりました。

② 報告セグメントの概況

A. 総合物流事業におきましては、この5月以降、主要顧客2社との取扱業務が終了および一部終了したことに加え、主要顧客1社との取扱業務が連結子会社であるタカセ物流株式会社に移管されたことにより、営業収益は前年同期間と比較して8.8%減の21億47百万円となりました。また、営業総利益は、前第1四半期連結累計期間では、東日本大震災による復旧費用の発生がありました。当第1四半期連結累計期間では、営業収益減少による影響があるものの、取扱物量に見合った倉庫保管スペースの効率化や適正な作業人員投入による徹底したコスト管理による作業効率の向上に取り組んだことにより、前年同期間と比較して14.1%増の3億16百万円となりました。

B. 運送事業におきましては、当事業が、主に、総合物流事業に対する運送分野を担っており、国内顧客の取扱量が減少したことから、営業収益は前年同期間と比較して13.2%減の2億72百万円となりました。また、営業総利益は、不採算業務の効率化などのコスト改善を推進したものの、営業収益減少による営業総利益の減少を補えなかったことから、前年同期間と比較して94.6%減の0.4百万円の計上に留まりました。

C. 流通加工事業におきましては、当事業が、主に、総合物流事業に対する流通加工（倉庫内オペレーション）分野を担っており、主要顧客1社がタカセ株式会社からタカセ物流株式会社に業務移管されたことにより、営業収益は前年同期間と比較して5.8%増の3億45百万円となりました。また、営業総利益は、取扱量が増加したことのほか、業務量に応じた人員投入と作業効率向上に努めたことから、前年同期間と比較して37.8%増の34百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

A. 資産

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ8百万円(0.1%)増加し、99億83百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金が1億84百万円増加し、受取手形及び売掛金が2億10百万円減少したことによるものであります。

B. 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ58百万円(1.9%)増加し、31億43百万円となりました。

この主な要因は、支払手形及び営業未払金が1億44百万円減少し、短期借入金が2億7百万円増加したことによるものであります。

C. 純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ50百万円(△0.7%)減少し、68億39百万円となりました。

この主な要因は、利益剰余金が四半期純利益による増加59百万円があるものの、前期剰余金処分に伴う期末配当金支払による減少1億6百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました第2四半期累計期間および通期の連結業績予想の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正にともない、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法にもとづく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は、軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,066,146	3,250,174
受取手形及び売掛金	1,258,629	1,047,921
前払費用	40,134	50,294
原材料及び貯蔵品	12,010	11,716
繰延税金資産	53,577	70,571
その他	127,778	150,890
貸倒引当金	△895	△740
流動資産合計	4,557,381	4,580,827
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,986,390	8,086,221
減価償却累計額	△5,695,887	△5,768,403
減損損失累計額	△52,617	△52,617
建物及び構築物 (純額)	2,237,885	2,265,200
機械装置及び運搬具	2,142,321	2,064,933
減価償却累計額	△2,019,073	△1,972,591
機械装置及び運搬具 (純額)	123,248	92,342
土地	1,574,272	1,574,272
その他	350,729	365,777
減価償却累計額	△301,080	△312,713
その他 (純額)	49,648	53,063
有形固定資産合計	3,985,055	3,984,879
無形固定資産		
借地権	449,043	449,043
その他	83,808	76,872
無形固定資産合計	532,852	525,915
投資その他の資産		
投資有価証券	458,793	431,829
繰延税金資産	188,508	201,663
その他	264,479	269,904
貸倒引当金	△12,226	△12,014
投資その他の資産合計	899,554	891,383
固定資産合計	5,417,461	5,402,178
資産合計	9,974,842	9,983,005

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	552,515	407,589
1年内償還予定の社債	520,000	520,000
短期借入金	590,000	797,500
未払費用	146,313	167,330
未払法人税等	97,441	60,567
賞与引当金	81,549	133,003
役員賞与引当金	21,000	4,712
その他	181,537	163,617
流動負債合計	2,190,356	2,254,320
固定負債		
長期借入金	240,000	230,000
退職給付引当金	573,869	579,373
役員退職慰労引当金	74,712	79,337
その他	5,257	—
固定負債合計	893,839	888,710
負債合計	3,084,196	3,143,030
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,133,280	2,133,280
資本剰余金	2,170,568	2,170,568
利益剰余金	2,690,476	2,643,516
自己株式	△112,020	△112,020
株主資本合計	6,882,304	6,835,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,116	34,751
為替換算調整勘定	△43,774	△30,122
その他の包括利益累計額合計	8,341	4,629
純資産合計	6,890,646	6,839,974
負債純資産合計	9,974,842	9,983,005

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業収益	2,390,963	2,226,799
営業原価	2,082,289	1,887,604
営業総利益	308,673	339,195
販売費及び一般管理費	255,460	256,076
営業利益	53,213	83,119
営業外収益		
受取利息	213	235
受取配当金	9,774	16,771
受取賃貸料	1,072	1,192
その他	1,215	2,842
営業外収益合計	12,275	21,043
営業外費用		
支払利息	6,608	6,165
支払補償費	2,768	2,022
その他	1,218	459
営業外費用合計	10,594	8,647
経常利益	54,893	95,514
特別利益		
固定資産売却益	166	6,140
特別利益合計	166	6,140
特別損失		
固定資産除売却損	1,099	7,312
特別損失合計	1,099	7,312
税金等調整前四半期純利益	53,961	94,342
法人税、住民税及び事業税	39,416	55,384
法人税等調整額	△14,608	△20,549
法人税等合計	24,807	34,835
少数株主損益調整前四半期純利益	29,153	59,507
四半期純利益	29,153	59,507

【四半期連結包括利益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	29,153	59,507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,382	△17,364
為替換算調整勘定	5,324	13,652
その他の包括利益合計	△1,058	△3,712
四半期包括利益	28,095	55,794
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,095	55,794
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

1. 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

① 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	総合物流事業	運送事業	流通加工事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	2,347,302	25,404	8,171	2,380,878	10,085	2,390,963
セグメント間の内部営業収益または振替高	7,449	288,135	318,636	614,221	35,317	649,538
計	2,354,752	313,539	326,807	2,995,100	45,402	3,040,502
セグメント利益	277,732	8,187	24,972	310,891	5,013	315,905

	調整額 (注) 2	四半期連結損益計算書 計上額(注) 3
営業収益		
外部顧客への営業収益	—	2,390,963
セグメント間の内部営業収益または振替高	△649,538	—
計	△649,538	2,390,963
セグメント利益	△7,231	308,673

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備保障事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△7,231千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業総利益と調整をおこなっております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

2. 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

① 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	総合物流事業	運送事業	流通加工事業	計		
営業収益						
外部顧客への営業収益	2,146,198	17,493	54,476	2,218,169	8,630	2,226,799
セグメント間の内部営業収益または振替高	892	254,543	291,201	546,637	35,281	581,918
計	2,147,090	272,037	345,678	2,764,806	43,911	2,808,717
セグメント利益	316,956	441	34,414	351,811	3,855	355,666

	調整額 (注) 2	四半期連結損益計算書 計上額(注) 3
営業収益		
外部顧客への営業収益	—	2,226,799
セグメント間の内部営業収益または振替高	△581,918	—
計	△581,918	2,226,799
セグメント利益	△16,471	339,195

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、警備保障事業等であります。

2. セグメント利益の調整額△16,471千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業総利益と調整をおこなっております。

② 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。